



# 中部の国有林

令和5年度 中部森林管理局の取組



林野庁 中部森林管理局

National Forest  
CHUBU Regional Office,  
Forestry Agency

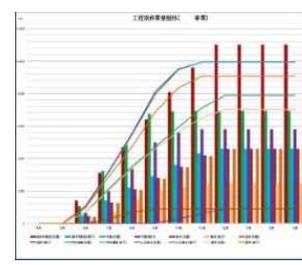
# 令和5年度の新しい取組

## 1 「新しい林業」実行プランへの取組

- ・伐採から再造林、保育に至る全体の収支のプラス転換に向け、特に造林初期段階の保育におけるコスト縮減と労働強度の軽減を図るため、中部森林管理局では「新しい林業」実行プランを策定し、伐採と造林の一貫作業システムの推進や下刈回数の削減等を進めます。
- ・大苗、緩効性肥料入りのコンテナ苗の利用拡大を進め、下刈回数を従来の約半分程度（例：5→3回）に削減することを目標とします。
- ・さらなる効率化を目指し、伐採から造林初期の保育段階での新技術導入に向けたモデル実証に取り組みます。
- ・中部森林管理局では、平成27年度から生産性向上実現プログラムの取組を継続しています。この取組の一つとして電子日報の改善・普及・定着を図ってきましたが、この電子日報の「見える化」により、生産システムの改善を図り、素材生産事業者の生産性向上に取り組んでいます。

令和5年度からは、全国の森林管理局で日報アプリの運用が開始されることになり、中部局においては、この取組を引き続き推進してまいります。

伐採から再造林、保育に至る収支のプラス転換



電子日報アプリにより作業を「見える化」

## 2 立木公売物件情報公表への取組

- ・持続可能な林業経営を可能とする立木価格水準が形成されるためには、生産者と需要者が各々のコストを適切に転嫁することを前提とした生産・流通体制を構築し、価格形成過程の透明化を進めることが必要とされています。
- ・このため、国有林の立木公売物件の入札結果と併せて、入札価格に影響する物件情報（樹材種、胸高直径、本数、材積、品質、施業方法、位置・地理情報等）を公表して、応札者の増加や競争性の向上につなげるほか、民有林を含め適切な立木価格形成に資するようにします。

適正な立木価格の形成

(参考)公表資料イメージ

A composite image showing a public information document for timber sales. It includes a table of timber lots with columns for lot number, species, diameter, volume, and price. To the right is a map showing the location of the timber lots in a forest. Below the table is another table with more detailed information about the lots. The document is titled '公表物件一覧表'.

公表資料のイメージ

### 3 森林土木工事等の円滑な施工に向けた取組

- ・森林土木工事は、山間奥地の狭隘な箇所が大宗を占める中、施工にあたっては現地条件に適した工法の選定等が必要となっています。また、建設業の担い手不足や高齢化が進む中、施工の省力化・効率化が課題となっています。
- ・これらの課題を解決し、森林土木工事を適正かつ円滑に施工するため、調査・設計業務や工事の省力化・効率化に資するための「新技術・新工法」等について広く企業等から募集し、企業等からのプレゼンテーションを実施します。
- ・受発注者間のコミュニケーションを強化し、工事の品質確保及び技術的課題に対する工夫等に取り組めます。



現地検討会や会議の開催によるコミュニケーションの強化

企業のアイデアを活かした山間奥地の工事の省力化・効率化

### 4 広葉樹二次林の施業上の取扱いに係る検討

- ・中部森林管理局管内の国有林野には、エネルギー革命以降伐採されなくなったと想定される広葉樹の天然生林や、針葉樹の人工造林地が広葉樹林化した森林が、約3.4万ha存在しています。
- ・これら広葉樹二次林については、近年、施業はほとんど行われていない実態にある一方で、ナラ枯れや二ホンジカによる広葉樹の被害も確認されています。
- ・このため、管内の広葉樹二次林について、施業の必要性及び必要とする箇所の考え方や留意点、伐採木の利用可能性等について、大学や研究機関、自然保護団体等の有識者による検討会を設置し、検討を進めてまいります。



ミズナラを主体とする広葉樹二次林  
(北信署管内)

広葉樹の森づくりの具現化による森林の公益的機能の一層の発揮

# 「令和5年度 中部森林管理局の取組」の概要

## I 公益的機能の一層の発揮

### ◇多様な森林への誘導◇

- ・主伐時の広葉樹の保残等による針広混交林への誘導や、林齢や樹種の異なる小規模な林分がモザイク状に配置された面的複層林への誘導など、多様な森林づくりを推進します。
- ・急傾斜地等においては架線集材を行うなど、適切な集材・搬出方法を選択し、林地保全に配慮した森林施業を推進します。

### ◇安全・安心への貢献◇

- ・「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の取組として、森林の防災・保水機能を発揮させる間伐等の森林整備、治山施設の整備等による流木・土石流・山腹崩壊防止対策を実施します。

また、地域の実情を踏まえた受注しやすい工種・工法の選定、施工の省力化・効率化に資する新技術・新工法の採用について積極的に取り組みます。

- ・大規模な山地災害が発生した際は、県や市町村等と共にヘリコプターでの合同調査や森林土木技術者の派遣等により、被災地の早期復旧に向けた支援を行います。

また、現地調査にあたっては、山地災害調査アプリによる被災状況の迅速な把握により、応急対策等の現場業務の効率化を図ります。

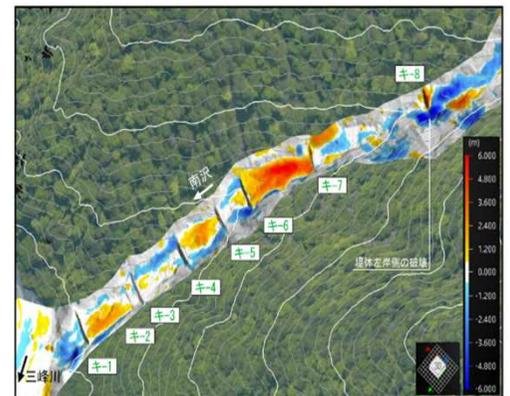
- ・航空レーザ計測データについては、効率的な調査や工事に活用していきます。



面的複層林への誘導(中信署)



流木対策の実施(流木捕捉工)  
(富山署)



データ解析(南信署)

## ◇ニホンジカ被害対策◇

- ・くくりワナの貸出しによる捕獲の強化や、自動通報装置を活用したワナ見回り負担の軽減、請負事業者と猟友会の連携による「ついで見回り・通報」「ついで捕獲」のほか、獣害対策に係る講習会・現地検討会を実施し、地域ぐるみのニホンジカ対策を推進します。
- ・ブロックディフェンスを活用した新たな捕獲手法の検証やツキノワグマの錯誤捕獲防止ワナの普及など、多面的な被害対策に取り組みます。



獣害対策に係る講習会の様子  
(森林技術・支援センター)

## Ⅱ 林業の成長産業化への貢献

### ◇「新しい林業」の実現に向けたコスト縮減と生産性向上◇

- ・伐採・造林一貫作業システムの推進による主伐・再造林のコスト低減に取り組むほか、さらなる効率化を目指し、伐採から造林初期の保育段階での新技術導入に向けたモデル実証にも取り組みます。
- ・国産材の安定供給体制の構築に向け、効率的な架線集材の現地検討会などを開催し、林業事業者及び民有林関係者と連携して丸太の生産性向上に引き続き取り組みます。



リモート操作による下刈機(北信署)

### ◇木材の安定供給と需要拡大の推進◇

- ・ウッドショックや不安定な国際情勢等により国産材への需要が高まっていることから、地域の木材需給動向等を民有林関係者と共有しながら、国有木材の安定供給に取り組みます。
- ・人工林材であっても高齢級で高品質を売りにして市場から好評価を得ている中部局独自のブランド材である「**高** **国** 木曾ひのき」、 「**高** **国** 東濃ひのき」、「段戸SAN」(ヒノキ)や、「信州プレミアムカラマツ」を積極的に供給します。



「**高** **国** 木曾ひのき」(木曾署)

- ・木材関連機関と連携した木材利用促進のための普及・啓発活動等に積極的に取り組み、木材利用の働きかけを行います。
- ・中大規模建築物や神社仏閣等の建築に必要となる長尺材等特殊な寸法ニーズを木材市場を通じて情報収集し、供給を行います。
- ・木質バイオマス燃料の円滑な供給や造林コストの低減等を目的として、生産請負事業地等で発生する末木枝条や端材などD材の情報を中部局HPで公表し、買受け希望者の募集を行うなど、D材販売に取り組みます。



特殊用材の供給  
(木曾町役場)

## ◇民有林との連携◇

- ・「森林経営管理制度」の定着に向け、市町村職員が当局で実施する研修、現地検討会等に参画するなど、市町村への技術的な支援を通じ、地域のニーズに応じた市町村等民有林分野における人材育成を支援します。
- ・効率的かつ安定的な林業経営の育成を図るため、国有林の一定区域において、公益的機能を確保しつつ、一定期間、安定的に樹木を採取できる権利を設定する「樹木採取権制度」について、関係法令に基づき適切な運用に取り組みます。



職員研修(林況調査の実習)

## III 「国民の森林<sup>もり</sup>」としての管理経営

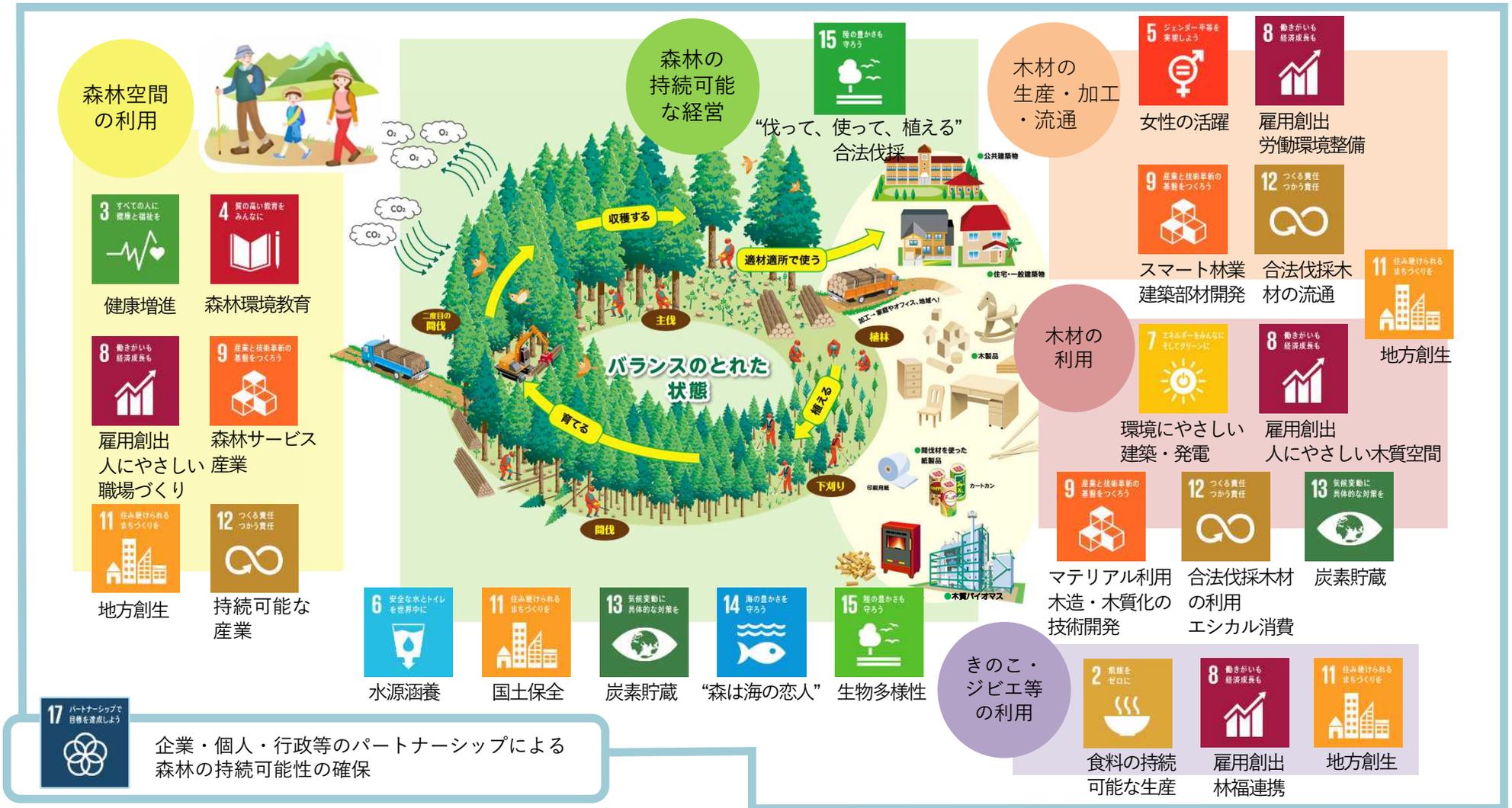
- ・「日本美しい森 お薦め国有林」の情報発信や環境整備等を実施します。
- ・「国有林おさんぽMAP」等の情報発信を引き続き行い、国有林を活用した地域の観光振興に取り組みます。
- ・中部山岳など国有林が国立公園にもなっている地域において、環境省との連携強化に取り組み、優れた自然の保護と利用の両立を目指します。



「日本美しい森 お薦め国有林」  
こまがたけ  
駒ヶ岳風致探勝林

# 森林の循環利用とSDGsの関係

- ❑ 森林・林業・木材産業は、目標15「陸の豊かさを守ろう」を中心に、様々なSDGs（持続可能な開発目標：Sustainable Development Goals）に貢献。
- ❑ 環境問題など持続可能性への関心の高まりから、林業・木材産業関係者に加え、様々な主体による森林との多様な関わりが広がりつつあり、森林の整備・保全や地域活性化にもつながっている。



注1：アイコンの下の文言は、期待される主な効果等を記載したものであり、各ゴールの解説ではない。

注2：このほか、ゴール1は森林に依存する人々の極度の貧困の撲滅、ゴール10は森林を利用する権利の保障、ゴール16は持続可能な森林経営を実施するためのガバナンスの枠組みの促進等に関連する。ここに記載していない効果も含め、更にSDGsへの寄与が広がることが期待される。

## 令和5年度主要事業量 事業量(県別)

		単位	富山県	長野県	岐阜県	愛知県	合計
保 育	新植、植付	ha	-	294	128	33	454
	下刈、つる切等	ha	-	677	384	97	1,158
	間 伐	ha	9	1,641	894	143	2,688
収穫量	主 伐	千m3	-	170	146	36	353
	間 伐	千m3	4	334	202	25	564
	計	千m3	4	504	348	61	917
製品生産量		千m3	2	183	64	12	260
立木販売		千m3	1.1	160	209	36	406
林道事業	新設	km	-	1.6	2.5	0.5	4.6
治山事業	溪間工	基	7	40	25	4	76
	山腹工	ha	1	20	4	1.7	27
	地すべり防止工	ha	-	228	370	-	598

※1 事業量は、項目毎小数点以下四捨五入により、計が合わない場合があります。

※2 立木販売には、分収育林、分収造林を含み、分収契約者の意向等により変更する場合があります。

# 目次

## I 国有林の概要

1 森林面積	1
2 森林の区分	2
3 暮らしを守る保安林	3

## 参考資料

(1)組織	21
(2)管内図	21
・ 富山県の国有林	22
・ 長野県の国有林	22
・ 岐阜県の国有林	23
・ 愛知県の国有林	23

## II 業務内容

### 1 公益的機能の一層の発揮

(1)多様な森林への誘導	4
(2)安全・安心への貢献	5
(3)優れた自然環境の維持・保存	7
(4)ニホンジカ被害対策	9

### 2 林業の成長産業化への貢献

(1)「新しい林業」の実現に向けたコスト縮減と生産性向上	10
(2)木材の安定供給と需要拡大の推進	12
(3)民有林との連携	14

### 3 「国民の森林」としての管理経営

(1)双方の情報受発信	16
(2)森林環境教育の推進	16
(3)国民参加の森林づくり	17
(4)レクリエーションの森	18

# I 中部森林管理局管内の国有林概要

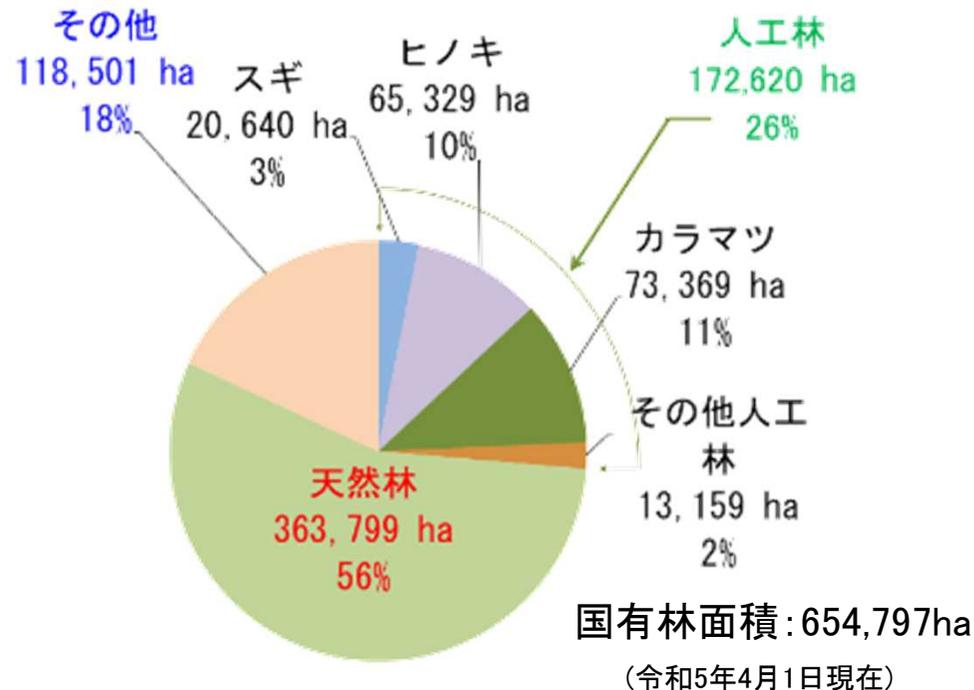
## 1 森林面積

### ◇4県別の国有林面積◇

県	県土面積 (万ha)	国有林面積 (万ha)	県土比率 (%)
富山	42	10	24
長野	136	37	27
岐阜	106	17	16
愛知	52	1	2
計	336	65	19

※管内4県の県土面積の約2割が国有林です。

### ◇人天別、樹種別国有林面積◇



※ 小数点以下四捨五入により合計が合わない場合があります。

### ◇人工林齢級別面積◇



中部森林管理局管内の国有林は、約半数がナラ類、カンバ類、ブナ科などの広葉樹やモミ、ツガの針葉樹からなる天然林、約3割がカラマツ、ヒノキなどの人工林、残る2割は高山帯の岩石地などで占められています。

## 2 森林の区分

国有林では重視すべき機能に応じて森林を5タイプに区分し、公益重視の管理経営を行っています。

中部森林管理局管内は、その多くが急峻な脊梁山脈地帯であるため、山地災害防止タイプが約4割を占めています。

山地災害防止タイプ	土砂の流出・崩壊、雪崩、落石等の山地災害による人命・施設の被害の防止など、安全な国民生活を確保することを重視して森林を守り育てます。
自然維持タイプ	原生的な森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存など貴重な自然環境の保全を重視して森林を守り育てます。
森林空間利用タイプ	スポーツ又はレクリエーション、教養文化、休養等の活動の場や優れた景観の提供並びに都市及びその周辺の風致の維持を重視して森林を守り育てます。
快適環境形成タイプ	騒音の低減、大気浄化、木陰の提供等による気象の緩和等人間の居住環境を良好な状態に保全することを重視して森林を守り育てます。
水源涵養タイプ	水源の涵養などの公益的機能に配慮しながら、森林資源の有効活用も考慮した森林を守り育てます。

山地災害防止タイプ



あかいしざわ  
(北信署管内:赤石澤国有林)

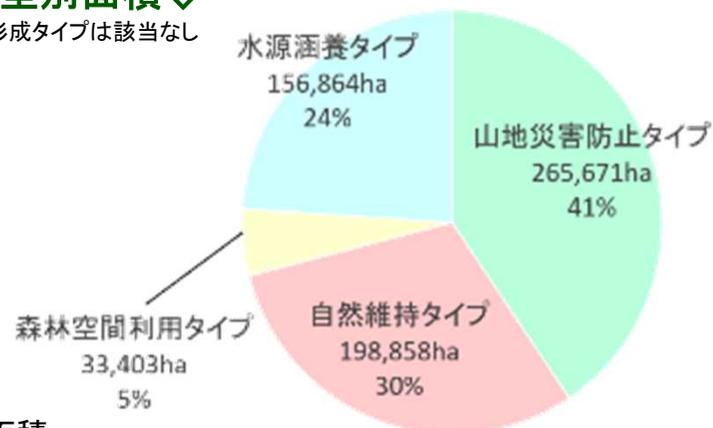
水源涵養タイプ



みなみあいきやま  
(東信署管内:南相木山国有林)

### ◇機能類型別面積◇

※ 快適環境形成タイプは該当なし



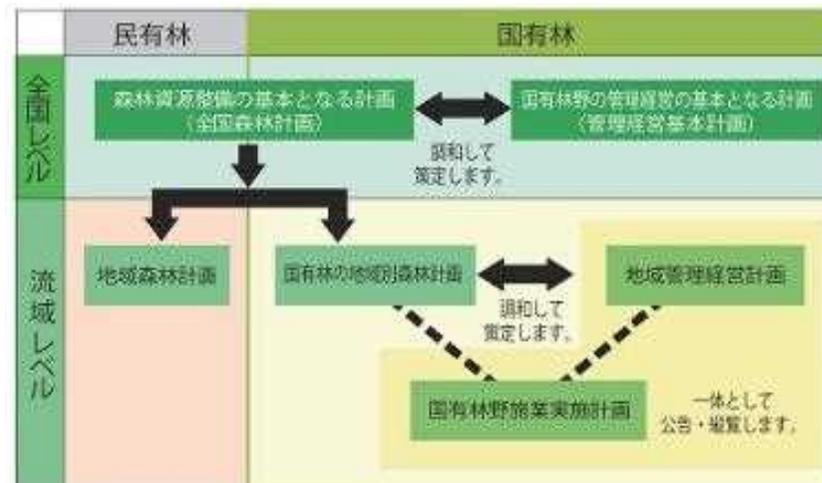
国有林面積

654,797ha (令和5年4月1日現在)

※ 小数点以下四捨五入により合計が合わない場合があります。

### ◇国有林の計画体系◇

国民の大切な森林を計画的に管理経営するために、地域ごとに森林整備に関する基本的な事項を示す「国有林の地域別の森林計画(計画期間:10年)」や管理経営に関する基本的な事項を示す「地域管理経営計画(計画期間:5年)」などを定めています。



### 3 暮らしを守る保安林

私たちの暮らしを守る役割を果たしている森林を「保安林」として指定し、森林の持つ水源の涵養や山地災害の防止などの機能が失われないように伐採を規制したり、適切に手を加えるなど、期待される森林の機能を維持できるよう必要な管理を行っています。

中部森林管理局管内の国有林の96%が保安林に指定されています。



おおさわの  
大沢野国有林(防風保安林)  
(富山県富山市:富山森林管理署)



かみこうち  
上高地国有林(保健保安林)  
(長野県松本市:中信森林管理署)

だんど  
段戸国有林(水源かん養保安林)  
(愛知県設楽町:愛知森林管理事務所)



きんかざん  
金華山国有林(土砂流出防備保安林)  
(岐阜県岐阜市:岐阜森林管理署)

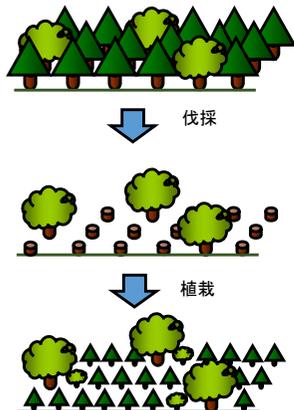
## Ⅱ 業務内容

### 1 公益的機能の一層の発揮

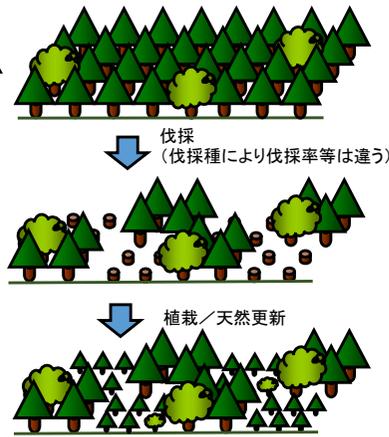
#### (1) 多様な森林への誘導

森林における生物多様性の保全など、森林の持つ公益的機能の一層の発揮を図るため、様々な生育段階や樹種で構成される針広混交林や、林齢や樹種の異なる小規模な林分がモザイク状に配置された面的複層林など、多様な森林へ誘導する施業を推進します。また、山地災害が激甚化・多様化していることを踏まえ、急傾斜地等においては架線集材を行うなど、適切な集材・搬出方法を選択し、林地保全に配慮した森林施業を推進します。

##### 針広混交林への誘導イメージ



##### 面的複層林への誘導イメージ



##### 目指す森林の状態



植栽や自然落下又は飛来する種子の発芽、生育によって、複数の樹冠層を成立させ、維持していきます。



針広混交林のイメージ

林内又は周辺に高木性広葉樹や天然生稚幼樹がある場合には、伐採時に保残し育成することにより、段階的に針広混交の育成複層林への誘導を図ります。

★ 山をよく見、山とよく相談しながら、山に応じた森林施業を行います。

#### ～～多様な森林への誘導事例～～

##### ○ 天然力を活用した針広混交林への誘導

ヒノキ人工林の主伐箇所において広葉樹を保残し、針広混交林への誘導を行っている事例

(岐阜署管内 落合国有林)



##### ○ 帯状伐採の面的複層林への誘導

カラマツとスギが混交する人工林において、帯状の伐採区域と残存区域を交互に配置し、面的複層林への誘導を行っている事例

(中信署管内 唐沢国有林)



##### ○ 除伐時の広葉樹の保残

ヒノキ造林地の除伐で広葉樹を保残し、針広混交林への誘導を行っている事例

(木曽署管内 御岳国有林)



### ◇災害発生時の対応◇

#### ヘリコプターによる被災状況確認及び林道の地域貢献

令和3年8月大雨により、長野県南部及び岐阜県東部を中心に大きな被害が発生しました。当局では、関係県・市との合同でヘリコプターによる被災状況を確認しました。なお、調査結果については、民・国が連携した緊急対応や復旧計画の作成等に活用しています。

また、長野県王滝村では、村道の崩落により滝越地区住民が孤立し、村道の復旧には長期間を要することが想定されたため、国有林林道を代替路として活用しました。



関係機関との合同ヘリ調査の様子



ヘリ調査写真(阿木恵那国有林)  
(東濃署)



国有林林道を代替路とし、森林官の先導により一時帰宅する住民(木曾署)

山地災害の発生時には、地方自治体など関係機関と連携した被災状況確認や復旧対策を実施するなど、迅速かつ効率的な災害対応に努めています。

#### 山地災害調査アプリの活用

山地災害調査アプリは、GIS(地理情報システム)により災害箇所的位置を把握することで、被害状況の迅速な把握、現地調査の効率化及び応急対策等の検討に活用するものです。

主な機能は「ヘリ調査アプリ」、「山地災害調査カルテ」、「治山施設点検カルテ」、「林道災害調査カルテ」及び「林道施設点検カルテ」となっています。



#### 航空レーザー計測データの活用

中部森林管理局では、所管する国有林野等の航空レーザー計測等を概ね完了し、崩壊地や崩壊危険地の把握・分析を進めています。

これにより、

- ・山地災害の前兆地形(植生に覆われた地表の亀裂や地すべりの痕跡等)の確認
- ・災害前後の地表面の形状の比較(差分解析)による災害規模等の把握
- ・計測データを活用した平面図等の作成



が可能となるなど、災害対応等の効率化が期待されます。

## 治山事業の実施

近年、大雨や短時間強雨の発生頻度が増加傾向にあり、毎年、多くの山地災害が発生しています。また、地震や火山、地球温暖化による集中豪雨により山地災害の発生リスクは高まっています。

このため、治山事業により荒廃した山地の早期復旧を図るとともに、山地災害の未然防止に向けた治山施設の設置や保安林の整備を推進してまいります。

また、事業の実施にあたっては、品質を確保しつつ現場条件を適切に反映した設計積算や、施工の効率化・省力化に資する工種・工法の採用について積極的に検討してまいります。

## 国有林直轄治山事業の概要

中部森林管理局管内の国有林は、3,000m級の山岳地帯を有し、中央構造線をはじめ多数の断層が分布する脆弱な地質が特徴であり、加えて活火山（浅間山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山等）も存在していることから、山地災害の発生リスクが高い地域となっています。

このため、国有林野内において、豪雨、地震及び火山噴火等による山地災害からの復旧や土砂等の流出による下流域への被害を防止・軽減するため、治山施設の設置や保安林の整備を計画的に実施しています。

## 民有林直轄治山事業の実施

民有林直轄治山事業は、国土の保全上特に重要であると認められ、事業の規模が著しく大であるとき、事業が高度の技術を必要とするとき、又は事業の利害関係が一都道府県にとどまらないときに、都道府県の要請を受けて、国が民有林において実施するものです。

中部森林管理局管内においては、常願寺川地区（富山県）、小渋川・松川入・姫川地区（長野県、新潟県）、板取川地区（岐阜県）において実施しています。

### 【実施事例】板取川地区（岐阜県）

当該地区は、岐阜県関市の長良川支流板取川上流部に位置し、急峻な地形と断層破碎作用の影響を受けた脆弱な花崗岩地帯にあります。平成14年7月の台風6号の影響を受け、新たな大規模崩壊地の発生と拡大崩壊が発生したため、平成16年度より民有林直轄治山事業を実施しています。

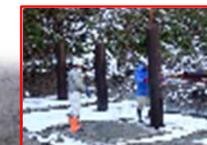
また、平成30年7月豪雨により、本地区の東側に隣接する滝波谷区域において大規模な山腹崩壊と土石流が発生したことから、岐阜県の要請を受け令和元年度に事業地区を拡大し、早期復旧に向け事業を実施しています。

ながれぎ  
流木対策として「流木捕捉式治山ダム」や独立基礎型の「流木捕捉工」の設置ならびに「危険木の除去等」に取り組んでいます。

### 【写真】独立基礎型流木捕捉工

設置状況

工事完成時



ながれぎ  
流木の捕捉（令和4年8月）



## 保護林

「保護林」とは、大正4年(1915年)に国有林独自に設けた制度で、原生的な天然林などを保護・管理することにより、森林生態系からなる自然環境の維持、野生生物の保護、遺伝資源の保存、森林施業・管理技術の発展、学術の研究等に資することを目的とするものです。

中部森林管理局においても管内の「保護林」の保護管理に取り組んでいます。

【86箇所 計112,250 ha (令和5年4月1日現在)】

## 森林生態系保護地域

それぞれの地域の気候帯又は森林帯を代表する原生的な天然林を保護・管理  
【5箇所 計30,354 ha】



日本海側と太平洋側を結ぶ様々な植生分布  
【佐武流山周辺森林生態系保護地域】



北アルプスを代表する原生的で多様な天然林  
【北アルプス(金木戸川・高瀬川源流部)森林生態系保護地域】

## 生物群集保護林

地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理  
【25箇所 計77,420 ha】



天然林や人工林、湿原など多様な自然環境及び多種多様な野鳥が生息  
【戸隠山生物群集保護林】



日本海型の原生的ブナ群落  
【能郷白山ブナ生物群集保護林】

## 希少個体群保護林

希少な野生生物の生育・生息に必要な森林を保護・管理  
【56箇所 計4,476 ha】



【タテヤマスギ遺伝資源希少個体群保護林】  
タテヤマスギが群生する原生林



【浅間山霧上の松希少個体群保護林】  
学術的に重要な浅間山麓の天然アカマツ林

## 緑の回廊 [コリドー]

森林生態系の構成者である野生生物の多様性の保全には、その移動経路を確保し、生育・生息地の拡大と相互交流を促すことが必要とされています。

中部森林管理局では、保護林を中心にネットワークを形成する「緑の回廊」を設定し、様々な野生生物の生育・生息地を結び、貴重な森林生態系を守るための取組を進めています。

管内には、①緑の回廊雨飾・戸隠(3,792ha)、②緑の回廊八ヶ岳(5,835ha)、③白山山系緑の回廊(23,517ha)、④越美山地緑の回廊(7,260ha)の4箇所(合計40,404ha)を設定しています。



緑の回廊[コリドー]  
<イメージ図>



<緑の回廊位置図>

## 木曽悠久の森の取組

世界的にも希少で貴重な、木曽地方の天然のヒノキやサワラ等を構成樹種とする、温帯性針葉樹林を守り育てていく取組を進めています。

木曽地方の約1万7千haを「生物多様性復元地域」(愛称:「木曽悠久の森」)として設定し、天然林の保存、人工林から天然林への復元などに取り組んでいます。

現在

将来



# (4) ニホンジカ被害対策

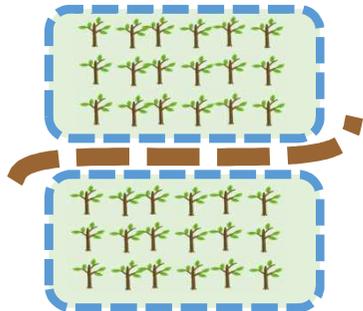
ニホンジカによる森林被害は、再造林をはじめとする適切な森林整備の実施に支障を及ぼすだけでなく、樹木の剥皮による天然林の劣化や下層植生の食害等により、その地域全体の森林が持つ公益的機能の発揮に大きな影響を与えています。このため、中部森林管理局では地域と連携して、捕獲と防護との両面でニホンジカ被害対策に取り組んでいます。

## ◇攻めの対策◇

攻め(捕獲)の対策として、ニホンジカを効率的に捕獲するための生息調査、市町村等へのくくりワナの貸出、委託捕獲を各地の協議会と連携して実施するほか、請負事業者と猟友会が連携してワナ捕獲を実施する「ついで捕獲」、「ついで見回り・通報」など、地域ぐるみの取組を行っています。また、捕獲通知システムの導入や、クマの錯誤捕獲防止ワナの普及、ブロックディフェンスを活用した新たな捕獲方法の検証にも取り組んでいます。

## ◇守りの対策◇

ニホンジカによる森林被害に対処するため、守り(防護)の対策として、造林地の植栽木や高山植物等を保護する防護柵を設置しています。



ブロックディフェンスの概念図と作業路を利用するシカ



クマの錯誤捕獲防止ワナの設置(中信署)



脚の細いシカは踏み抜くが、平足のクマは踏み抜きにくい形状のプレートにくくりワナに被せて使用



現場の途中でシカが掛かっているよ！

ありがとう。すぐ行くよ！

「ついで捕獲」「ついで見回り・通報」



ボランティアによる高山帯での防護柵設置作業(南信署)



中部森林管理局が実施したニホンジカの捕獲頭数

## 2 林業の成長産業化への貢献

### (1) 「新しい林業」の実現に向けたコスト縮減と生産性向上

#### ◇造林・保育のコスト縮減◇

伐採から造林までを一体的に行う「伐採・造林一貫作業システム」の実施により、地拵えコストの縮減や、下刈り回数の縮減を図るなど造林・保育の低コスト化を進めています。

#### 伐採・造林一貫作業システムによるコスト縮減



## 2 林業の成長産業化への貢献

### (1) 「新しい林業」の実現に向けたコスト縮減と生産性向上

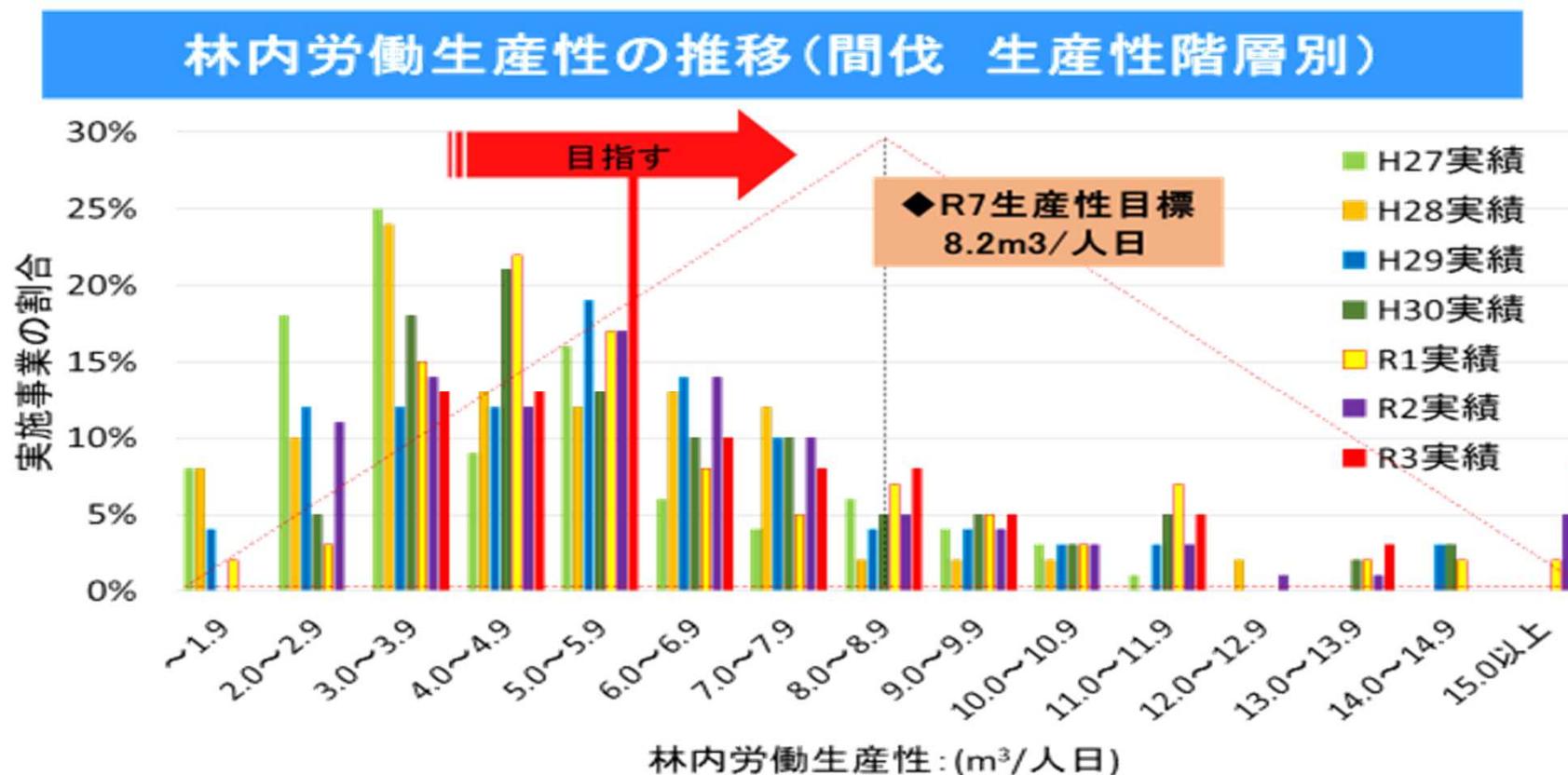
#### ◇生産性向上実現プログラムの取組◇

木材需要の拡大に伴う安定的・効率的な丸太の生産体制を確立するため、素材生産事業者、民有林行政担当者、有識者の方々と連携して生産性向上に取り組んでいます。

- ・素材生産事業者、民有林行政担当者、有識者、局署等担当者等による現地検討会の開催。
- ・事業者の自主的な取組を支援し、局署等は事業者をサポート。
- ・推奨事業地での成果をホームページへアップ。
- ・事業者等が行う勉強会や発表会の支援等を、「生産性向上実現プログラム」として実施。



生産性向上現地検討会



令和7年度の生産性目標は、8.2m³/人日以上(達成すべき水準)にむけて、さらに年度毎の生産性のピークを8.2m³/人日に近づけるため(右側へスライドさせる)、事業者全体の底上げを図る必要がある。

## (2) 木材の安定供給とブランド材の需要拡大の推進

水源の涵養<sup>かん</sup>や自然環境の保全などに十分配慮しながら森林整備を行い、生産される木材の持続的かつ計画的な供給に努めています。

### ◇安定供給システムによる木材の販売◇



工場での加工

製材品

合板

国有林材の安定供給システム販売は、需要者と事前に安定供給の協定を締結し、丸太等を直接安定的に供給する販売方法です。地域の林業・木材産業の活性化や新たな需要開拓に貢献できるよう推進しています。

### ◇高品質ブランド材の需要拡大◇

管内には高齢級の良質な人工林（ヒノキ、カラマツ等）が生育しており、良質な大径材を厳選し、ブランド材として供給しています。

また、需要者から長尺材など特殊な寸法の丸太のニーズを、木材市場を通じ情報収集し供給する取組を進めています。



木曾、東濃の「(高)国木曾ひのき」

### ◇特殊な用途への林産物の安定供給◇

管内には日本を代表する木曾ヒノキなどの多様な森林資源があり、国有林ならではの<sup>たいけいちょうしやくさい</sup>大径長尺材などを公共建築物、文化財の修復や伝統工芸などの資材として、木の文化を守るために供給しています。



御柱  
春宮一之御柱に斧入れする氏子



愛知県の「段戸SAN」



長野県の「信州プレミアムカラマツ」



上松町役場



文化財への  
天然木曾ヒノキの供給

## (2) 木材の安定供給とブランド材の需要拡大の推進

### 木材利用の推進

#### ア 庁舎・内装・オフィス家具

庁舎の建築、改修、内装、オフィス家具に、地域の木材を積極的に利用して、木材のPRに努めています。



庁舎の新築(南木曾支署)



オフィス家具(中部局)



CLTを使用した庁舎玄関  
(森林技術センター)令和4年8月竣工



木製衝立  
(中部局)



森林技術センターに使用されているCLT



木製消毒スタンド



ペレットストーブ(富山署)

#### イ 暖房設備

木質バイオマスエネルギー利用を進めるため、ペレットストーブ等を導入しています。

#### ウ 事務用品その他

間伐材を原料としたコピー用紙等の調達や、「脱プラスチックは会議のお茶から」として、カートカン(カップやストロー無しでも飲める紙製飲料缶。国産材チップを活用)の調達等も進めています。



コピー用紙



カートカン

#### エ 森林土木工事

木材の有効利用は、森林整備の推進や炭素の貯蔵にも貢献することから、治山事業等の森林土木工事における木材の利用にも取り組んでいます。



氷ヶ瀬小俣林道(木曾署)



七宗国有林(岐阜署)

## 民有林と連携した事業の推進

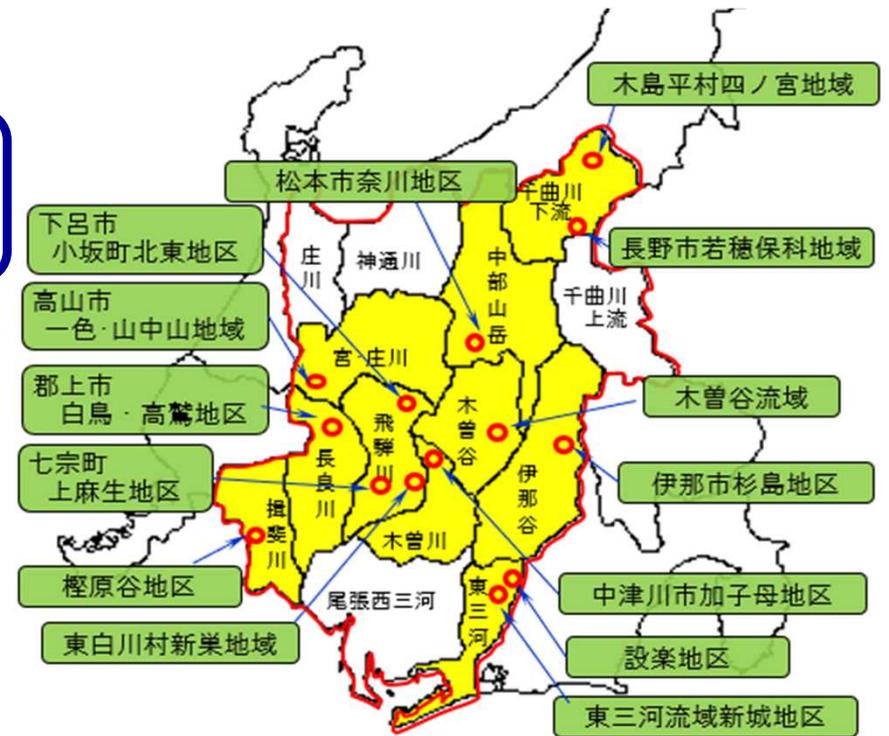
民有林と森林整備推進協定を締結し、国有林と民有地を接続する効率的な路網の整備や木材の協調出荷など、施業の集約に向け取り組んでいます。



国有林を通過する林道を作設することで、民有林での施業が可能となったケース(岐阜署)



民有林材と国有林材の協調出荷  
(イメージ)



## 民有林への技術の普及

多様な森林づくりの取組や、木材生産と造林の低コスト化等の取組の成果については、現地検討会や森林技術交流発表会の開催等により、民有林の関係者への普及を図っています。

国有林のフィールドや技術力を活用し、市町村の森林・林業行政を支援する森林総合監理士(フォレスター)等の育成・支援を推進するとともに、大学及び研究機関等と連携し、将来の森林・林業技術者の育成に向けた取組を実施しています。



中部森林技術交流発表会



段戸SAN採材現地検討会  
(愛知所)



ICT研修  
(森林技術・支援センター)



大学との協定に基づくフィールド学習

## ◇「森林経営管理制度」の推進◇

令和元年度より開始した「森林経営管理制度」の推進に向け、市町村で活躍できる林業経営体への伐採等の委託に係る配慮、経営管理に資する技術の普及や自治体への助言等に取り組みます。

### 局職員向け研修への市町村職員の参加

森林・林業に関する基礎的な知識や実務の習得を目的として、局若手職員を対象として実施している研修を、市町村職員も受講可能としています。業務のご都合に応じて、受講したい講義を選択していただくことも可能です。

### 現地検討会等の開催

生産性の向上や造林の低コスト化など様々な現地検討会等を開催し、技術の研鑽、普及等を進めています。市町村職員の皆様にとっても、基礎的な、あるいは応用的な技術等の向上に活用することが可能です。

### 国有林の現場業務への市町村職員の同行

森林管理署職員が国有林内の森林整備事業地等の現場監督等に出向く際、市町村林務担当の皆様と同行していただき、事業実行に必要な現場の見方・技術の習得をしていただくことが可能です。



間伐事業の現地検査に同行する市町村職員（岐阜署管内）

## ◇お役に立ちます国有林◇

中部森林管理局では、森林の公益的機能の発揮や林業の成長産業化に向けて様々な取組を行っています。その中から民有林行政、林業や森林土木事業に携わる皆様に参考にしていただけたら幸いです。

皆様から助言等をいただきながら、より充実した取組となることを目指しています。

また、意見交換や技術開発を目的として、様々な現地検討会を実施しており、その情報も紹介しています。



### D材(端材及び末木枝条)の買受け希望者募集

・丸太の生産に伴い発生するD材(端材及び末木枝条)の有効活用と伐採跡地における地拵作業の軽減及びコスト縮減を図るため、従来は現地に残置していたD材の買受け希望者を募集しています。

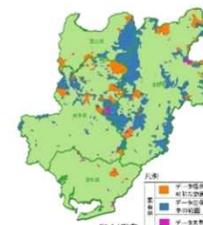


「お役に立ちます国有林」のURL  
<https://www.rinya.maff.go.jp/c/hubu/policy/business/oyakunitaimasukokuyurin.html>

### お役に立ちます国有林

～民有林行政、林業や森林土木事業に携わる皆様へ～

－中部森林管理局の取組事例－



航空レーザーデータの整備状況



流木排戻工



ストリートビュー専用カメラ

中部森林管理局では、森林の公益的機能の発揮や林業の成長産業化に向けて様々な取組を行っています。その中から民有林行政、林業や森林土木事業に携わる皆様に参考としていただけたら幸いです。皆様からの助言等をいただきながら、より充実した取組となることを目指してまいります。また、情報発信や意見交換及び技術開発を目的として、様々な現地検討会を実施しており、その情報も紹介いたします。

令和4年3月15日版

### 3 「国民の森林」としての管理経営

#### (1) 双方向の情報受発信

国民の方々との双方向の情報等の受発信により、透明性の高い国有林野の管理経営を進めます。

#### ◇国有林モニター◇

一般公募により選定した「国有林モニター」を対象に、国有林の取組等に対するアンケート調査、現地視察会及びモニター会議を実施し、いただいた意見を管理経営に活かす取組を実施しています。



国有林モニター現地視察(木曾署)



#### ◇現地見学会の開催◇

地域住民の方々に国有林をより身近に感じてもらうための取組として、各署等において、国有林の各種事業の現地見学会を開催しています。



生産事業の現地見学会(東濃署)



地域住民を対象に行った  
治山事業の現地見学会(南信署)

#### ◇国有林の森林計画の策定◇

森林計画の策定にあたり、国有林の森林資源や整備状況、利活用等に関する情報を提供するとともに、ホームページ等により意見を募集し、幅広い情報や要請を計画に反映すべく取り組んでいます。

#### (2) 森林環境教育の推進

森林づくり活動に取り組むNPOなど民間団体が行う自立的な活動への支援や、地域の関係者との連携による森林環境教育などの普及啓発活動を行っています。



大樹の森・赤沢での除伐  
(木曾署)



保育園児への森林教室  
(中信署)



教職員を対象とした研修会  
(木曾森林ふれあい推進センター)



小学5年生の森林教室(中部局)

### (3) 国民参加の森林づくり

NPOなど民間団体、学校や企業等との協定締結により、森林整備・保全活動や環境教育等の場として国有林のフィールド提供や活動の支援を行い、国民参加の森林づくりを推進しています。

#### 木の文化を支える森

歴史的な木造建造物や伝統工芸などの「木の文化」を後世に継承していくための森林づくり活動を行うフィールドです。地方公共団体などで構成される協議会により、活動が行われています。

設定数  
8



「南木曾伝統工芸の森」(南木曾支署)

#### 遊々の森

森林での活動を通じて、子どもたちの人格形成や、幅広い知識の習得を行う森林環境教育の場として、学校など教育機関による活動が行われています。

設定数  
12



こくよう  
「和田小学校黒曜の森」(東信署)

#### ふれあいの森

植林や保育など森林整備活動に参加したいというボランティア団体等による、自主的な森林づくり活動を行うフィールドです。

設定数  
9



「戸隠ふれあいの森」(北信署)

#### 社会貢献の森

地球環境保全への関心が高まっている中、企業の社会貢献活動の一環として森林づくりを行うフィールドです。

設定数  
5



「DCMの森 設楽町」(愛知所)

#### 多様な活動の森

歩道の草刈、美化活動、森林パトロールなどの森林の保全活動や、自然観察など多様な活動を行うフィールドです。

設定数  
12



「立山天空の森」(富山署)

## (4) レクリエーションの森

林野庁では、自然観察や森林浴、野外活動などに適した国有林を「レクリエーションの森」として設定しています。

地元市町村をはじめ地域関係者の方々が連携し、登山や観光スポット、スポーツの場として国有林の多様な森林環境が活用されています。

### 自然休養林（11箇所）

特に景観に優れ、保健休養に適した森林で、自然探勝や散策、キャンプなど複合的なレクリエーションを楽しむことができます。



とがくし・おおみね  
戸隠・大峰自然休養林  
(長野県長野市)

### 風景林（10箇所）

名所、旧跡などと一体となって景勝地を形成している森林で、森林の雄大な景観と地域の歴史を感じることができます。



ビーナスライン風景林  
(長野県小県郡一松本市)

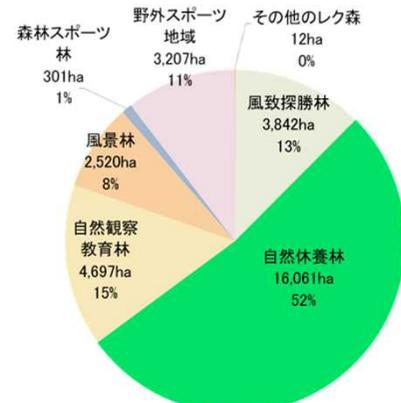
### 野外スポーツ地域（16箇所）

スキー場や附属施設が一体となった地域で、雄大な自然の中で爽快な汗を流すことができます。



野沢温泉野外スポーツ地域  
(長野県野沢温泉村)

## レクリエーションの森の設定状況



レクリエーションの森 設定面積  
30,640ha (R5年4月1日現在)

※ 小数点以下四捨五入により合計が合わない場合があります。

### 風致探勝林（30箇所）

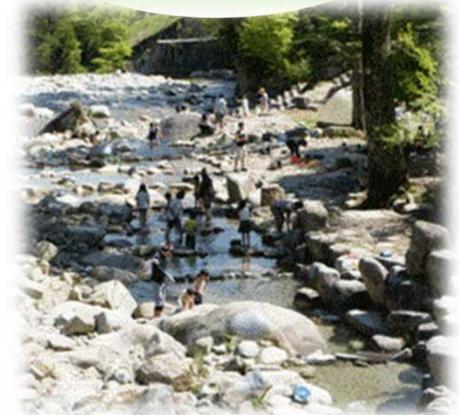
湖沼、溪谷などと一体となり、潤いある自然景観を構成している地域で、様々な樹木や自然美を楽しむことができます。



びじよだいら  
美女平風致探勝林  
(富山県立山町)

### 森林スポーツ林（4箇所）

森林とのふれあいやアウトドアスポーツに適した森林で、キャンプやサイクリングなどで自然を体感できます。



ゆうもり  
夕森森林スポーツ林  
(岐阜県中津川市)

### 自然観察教育林（16箇所）

自然の変化に富み、小中学生の自然観察学習に適した森林で、野生動植物の観察や森林のはたらきなどを学ぶことができます。



豊橋自然観察教育林  
(愛知県豊橋市)

# 日本美しい森 お薦め国有林

レクリエーションの森の中で、特に魅力的で観光資源としての活用が期待される93箇所が、「日本美しい森 お薦め国有林」として選定されています。中部森林管理局管内では、10箇所が選定されています。

あかさわ

## 赤沢自然休養林

所在地：長野県木曾郡上松町



樹齢300年を超える木曾ヒノキの森を満喫できる散策コースを8つも備える「森林浴」発祥の地。大正から昭和に活躍した森林鉄道に乗車することができ、清流からの爽やかな風が心地いい。

こまがたけ

## 駒ヶ岳風致探勝林

所在地：長野県駒ヶ根市／上伊那郡宮田村

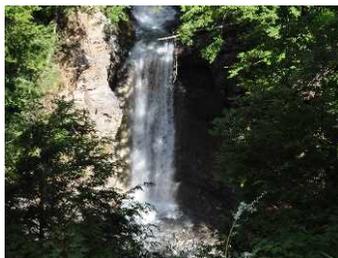


駒ヶ岳ロープウェイで標高日本一の千畳敷駅へ。目の前に広がる千畳敷カールは、可憐な高山植物と真っ青な空、陰しい岩肌の共演。余所で味わえない絶景スポット。

おんたけ

## 御岳自然休養林

所在地：岐阜県下呂市／高山市



冬はスキー、初夏から秋には散策や滝巡りで人気のスポット。高地トレーニング施設を擁し、御嶽山7合目に位置する濁河温泉は、茶褐色の温泉が湧く高所温泉地として知られる。

とがくし・おおみね

## 戸隠・大峰自然休養林

所在地：長野県長野市／上水内郡信濃町



戸隠神社奥社参道に隣接する戸隠森林植物園は、一年を通じ様々な野鳥の鳴き声で彩られる。冬は2mを超える積雪の中でのスノーシュー散策が人気。春先、戸隠ならではの特大サイズの水芭蕉は圧巻。

ゆのまる・たかみね

## 湯の丸・高峰自然休養林

所在地：長野県上田市／東御市／小諸市



グリーンシーズンは登山から湿原の散策まで満喫できる。初夏のレンゲツツジ群落が山を彩る様は圧巻。冬はスキーやクロスカントリーも人気のスポット。

ひだはくさんしらかわごう

## 飛騨白山白川郷自然休養林

所在地：岐阜県大野郡白川村



世界遺産の白川郷から車で約1時間。白山山麓に広がるエメラルドグリーン湖が美しい秘境。静寂に包まれたブナの原生林や、しなやかに流れ落ちる白水の滝もあわせて散策できる。

きんかざん

## 金華山自然観察教育林

所在地：岐阜県岐阜市



「天然の要塞」とも表される切り立った崖が市街地から目を引く。ロープウェイで山頂の展望台や岐阜城に気軽に上れるため、休日は多くの観光客で賑わう。

つがいで

## 柵池湿原風致探勝林

所在地：長野県北安曇郡小谷村／白馬村



ゴンドラとロープウェイを乗り継いで、日本有数の高層湿原が広がる柵池自然園へ。約5.5キロの遊歩道で初夏の花々、秋の紅葉をトレッキングで楽しむ。

たきごし

## 滝越森林スポーツ林

所在地：長野県木曾郡王滝村



立ち枯れた木々が顔を出す御嶽自然湖は、釣りやカヌーツアーが人気。大自然が織りなす景観の美しさは写真スポットとしても有名。

くらがり

## 闇苧溪谷風致探勝林

所在地：愛知県岡崎市



夏には、キャンプや川遊びを楽しむ家族連れで賑わう。溪谷沿いでは、不動の滝、さるとび岩など「くらがり八景」と呼ばれる景勝地の散策が楽しめる。

# 国有林おさんぽMAP～ Chubu National Forest Footpaths 45～

中高年の方々をはじめとする国民の皆様に、国有林のフィールドを「おさんぽを通した心身の健康づくり」に活用いただくことを目的に、「国有林おさんぽMAP」を作成し、公表しています。

森林内で過ごすことは、リラックス効果が期待できるほか、歩き方の工夫で骨粗しょう症、認知症予防の効果も期待できるといった情報も掲載しています。

「国有林おさんぽMAP」のURL  
<http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/welcome/invitation/sanpo-map.html>

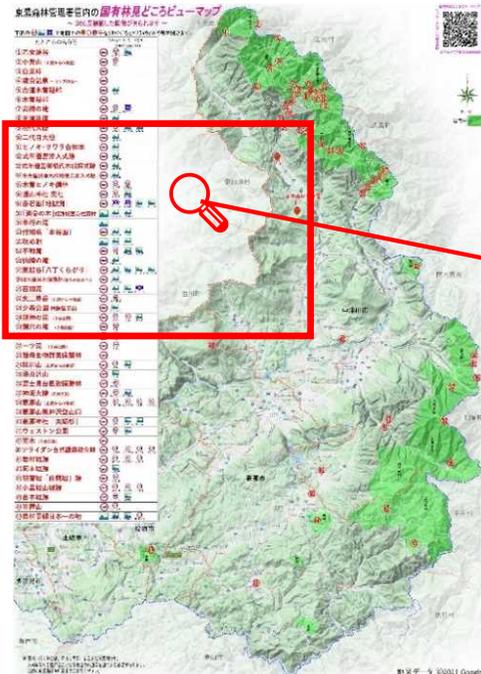


この「国有林おさんぽMAP」では、管内にある45コースの現地の様子がわかるように360°カメラで撮影した画像を掲載しています。

所在	コース別のおさんぽMAP (1~45)	アクセス地図	
1. 高井川	360°カメラ画像	おさんぽMAP	アクセス地図
2. 北濃	360°カメラ画像	おさんぽMAP	アクセス地図
3. 北濃	360°カメラ画像	おさんぽMAP	アクセス地図
4. 北濃	360°カメラ画像	おさんぽMAP	アクセス地図

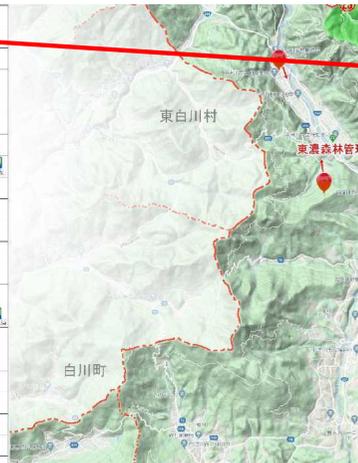


## 見どころビューマップ



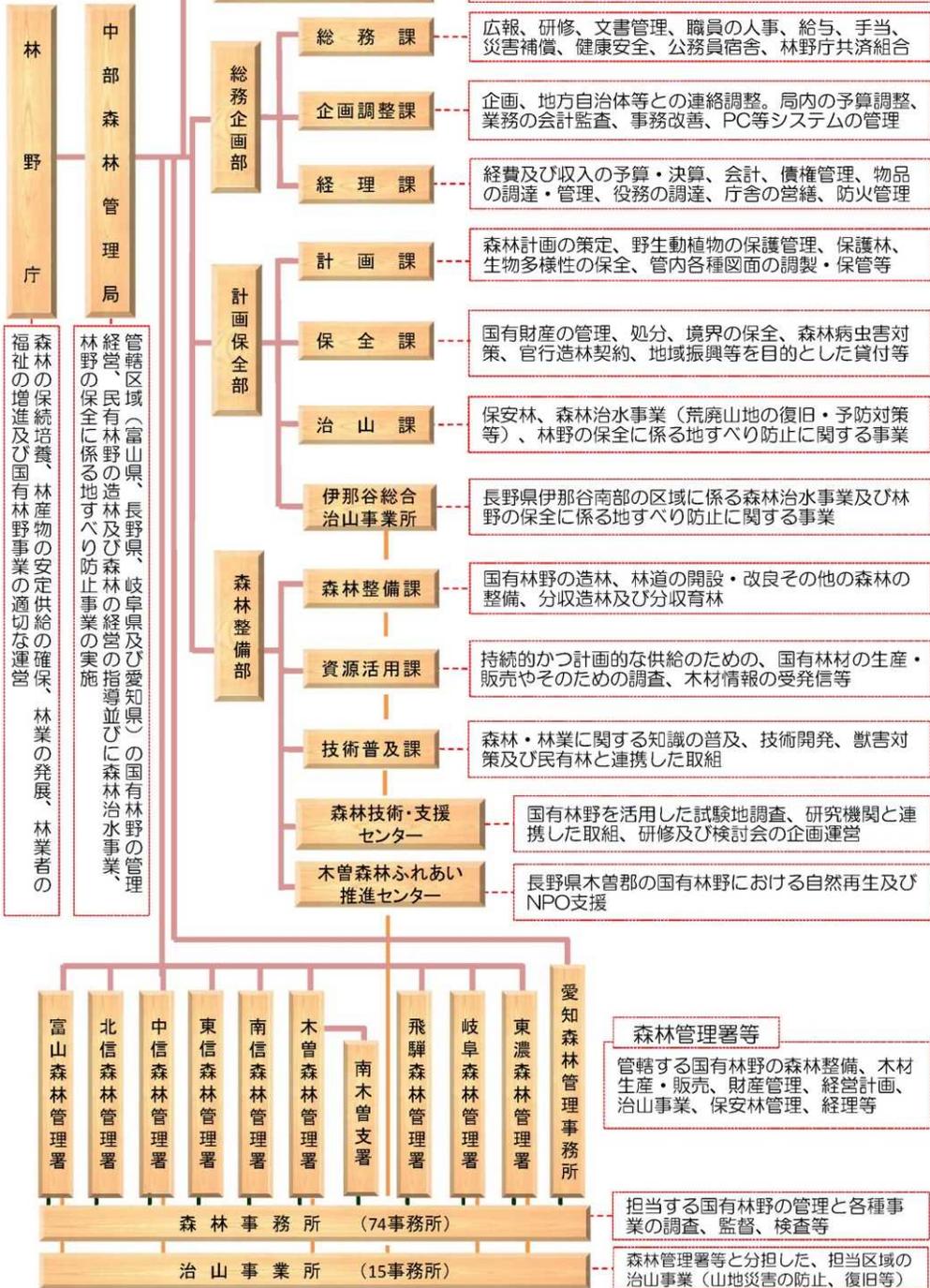
東濃森林管理署のホームページに、管内の名所や景勝地を360度のパノラマで見ることができるWEBサイト「見どころビューマップ」が開設されました。掲載されている地図上で目的の場所をクリックすると、グーグルストリートビューが開き360度のパノラマ写真を見ることができるようになっています。この取り組みは、国有林の魅力を発信したいという若手職員の思いで作成されており、今後もより魅力的な写真の追加更新が行う予定です。

- ⑩ 二代目大槍
- ⑪ ヒノキ・サワラ合体木
- ⑫ 式年遷宮斧入式跡
- ⑬ 式年遷宮御桶代木伐採式跡
- ⑭ 吉原屋城本丸御殿復元斧入式跡
- ⑮ 木曾ヒノキ備林
- ⑯ 護山神社 奥社
- ⑰ 赤石園「地獄淵」
- ⑱ 「運命の木」姫路城西心柱用材
- ⑲ 奉行の滝
- ⑳ 付知峡「本谷園」
- ㉑ 攻め淵
- ㉒ 不動滝
- ㉓ 仙標の滝
- ㉔ 東股谷「八丁くらがり」
- ㉕ 旧木曾五木保護林(悠久の森コース)
- ㉖ 百間滝
- ㉗ 奥三界岳 (山頂からの眺望)
- ㉘ 夕森公園 林鉄展示前
- ㉙ 龍神の滝 (夕森公園)
- ㉚ 銅穴の滝 (夕森公園)
- ㉛ アサギ



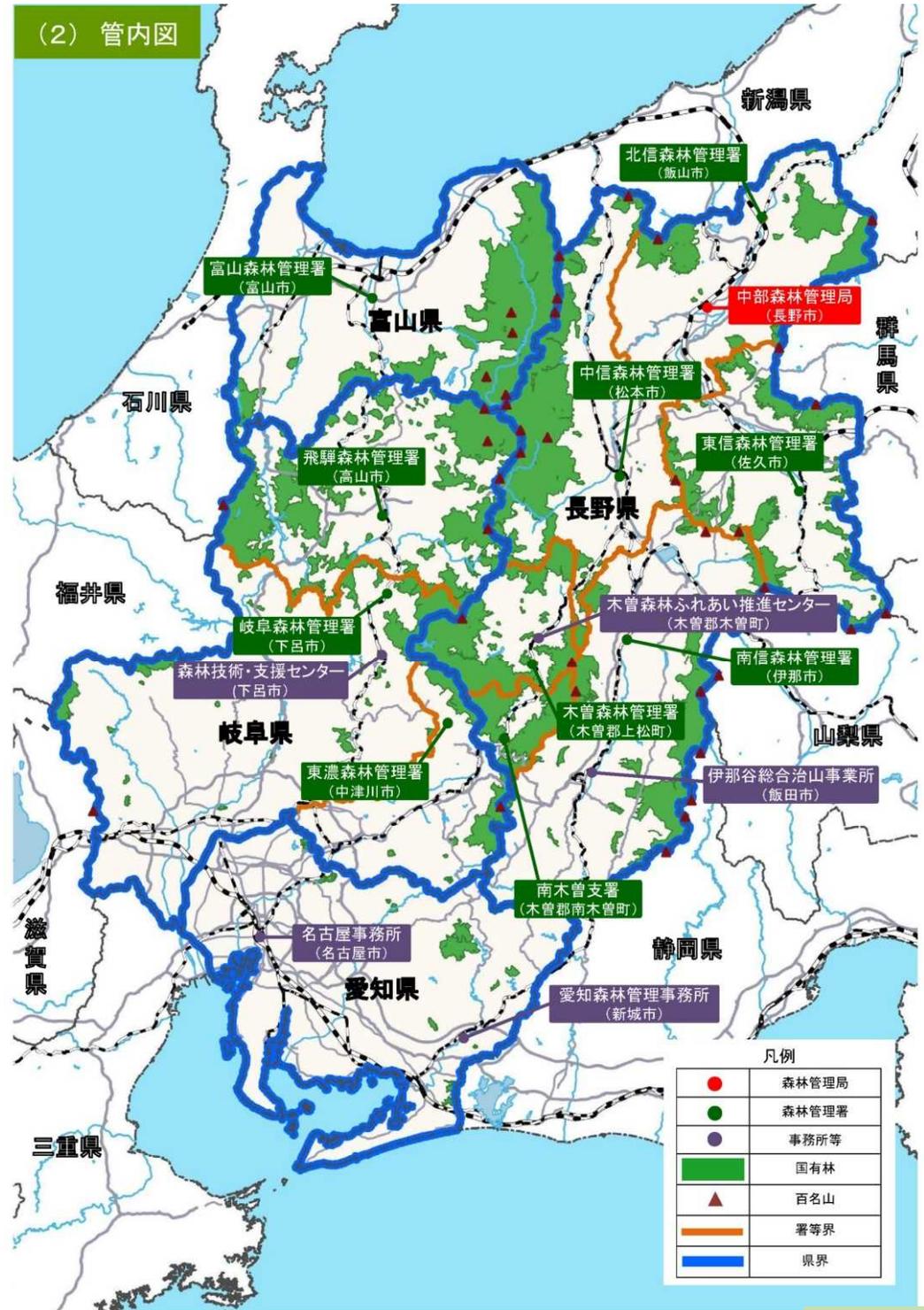
**岐阜県の名木**  
 ヒノキとサワラが密着成長して年輪が一つになったものです。地上から約2mまではヒノキとサワラに分かれているのが観察できます。上部はヒノキとなっています。この木は岐阜県の名木に指定されています。

(1) 組織



中部森林管理局の職員数(定員): 449人(令和5年4月1日現在)

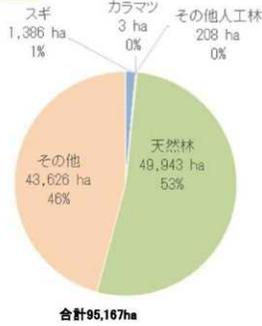
(2) 管内図



# 富山県の国有林

面積：103,640ha

※地図中の森林事務所及び治山事業所の位置と森林官及び治山技術官の勤務先は異なる場合があります。  
※小数点以下四捨五入により、面積合計、率は一致しない場合があります。



立山カルデラ

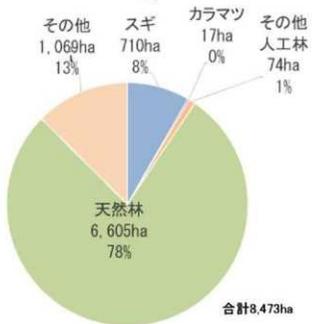
## 神通川森林計画区

じんづうがわ  
立山、黒部峡谷などに代表される美しい自然景観を有し、保健機能の発揮が期待される森林が多く、また、花崗岩地帯は崩壊地が多く治山による国土保全が求められる地域です。



## しょうがわ 庄川森林計画区

五箇山合掌造集落をはじめ、歴史や自然環境を活かした観光資源を有す地域であり、天然林率が高く森林レクリエーションの場として利用されています。



ブナ峠から見た柱湖

# 長野県の国有林

面積：366,585ha

## 中部山岳森林計画区

雄大なアルプスを背景とした四季は美しく、上高地、乗鞍高原、美ヶ原高原など観光資源が豊富である一方、糸魚川―静岡構造線などの断層が及び治山事業による国土保全が求められる地域です。



大正池から穂高岳を望む

## 木曾谷森林計画区

古来より文化財などの建造物材料として使用された木曾ヒノキの里として、また、木工芸品などにより木の文化を引き継いできた地域です。木曾ヒノキとふれあえる観光地として、赤沢自然休養林などがあります。



木曾ヒノキ

※地図中の森林事務所及び治山事業所の位置と森林官及び治山技術官の勤務先は異なる場合があります。  
※小数点以下四捨五入により、面積合計、率は一致しない場合があります。



## 千曲川下流森林計画区

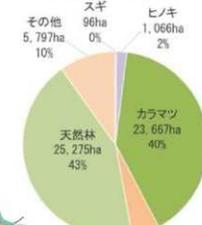
日本有数の豪雪地域で、ブナなどの天然林が多く、志賀高原、戸隠高原、カヤの平などのスキー場やキャンプ場など、森林レクリエーションの場に恵まれた地域です。



カヤノ平自然休養林のブナ林

## 千曲川上流森林計画区

信州カラマツの里として集材材など木材加工が発達した地域であるとともに、浅間山麓、菅平、北白樺などの高原地帯はリゾート地が形成されています。



志ノ丸高原のカラマツ林

## 伊那谷森林計画区

南・中央アルプ스에 囲まれたこの地域は諏訪湖を源とした天竜川が南下し、その風景は美しさと山岳地帯の荒々しさを併せ持っています。また、南北に中央構造線が走ることから、治山事業による国土保全が求められています。



中央アルプス駒ヶ岳

## 愛知県の国有林

面積：10,905ha

### 尾張西三河森林計画区

大都市を形成する木曾川・庄内川下流の平野部に位置し、都市近郊林としての活用が期待される国有林を有する地域です。



### 尾張西三河森林計画区

### 東三河森林計画区

### 東三河森林計画区

東三河地域の水源である豊川などの源流域の三河山地区は、スギ、ヒノキを主体とする優良造林地が多くみられる地域です。



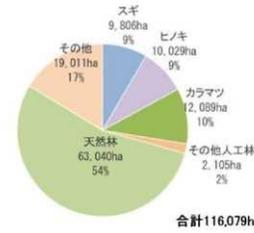
※小数点以下四捨五入により、面積合計、率は一致しない場合があります。

## 岐阜県の国有林

面積：173,666ha

### 宮・庄川森林計画区

庄川、宮川、高原川の源流地域である白山山系、飛騨山系は優れた自然環境を有し、国有林も森林レクリエーションの場として利用されています。



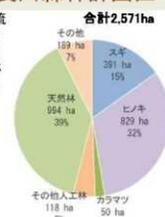
### 揖斐川森林計画区

揖斐川上流域は地形が急峻であり、山地災害防止の森林整備・保全が求められる地域です。



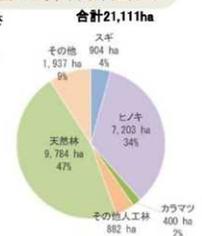
### 長良川森林計画区

長良川の上・中流域で、自然環境維持が期待される森林から都市近郊林まで多様な林分を有する地域です。



### 木曾川森林計画区

東濃ヒノキに代表される木材の主要な生産地であり、また、断層や花崗岩の深層風化の影響で崩壊地が多く、治山による国土保全が求められています。



※地図中の森林事務所及び治山事業所の位置と森林官及び治山技術官の勤務先は異なる場合があります。  
※小数点以下四捨五入により、面積合計、率は一致しない場合があります。

## 飛騨川森林計画区

東濃ヒノキに代表される木材の主要な生産地であり、また、中京圏の水源である木曾川に通じる飛騨川上流域は北アルプス南端にあり、自然景観に恵まれた地域です。



# モノクロ森林紀行(デジ森(もり))掲載写真

中部森林管理局のホームページには、ご自宅や外出中でもお気軽に森林が織りなす美しい風景を楽しむことができるサイトがあります。



デジ森への入場ゲートは次のQRコードを読み込んでください。



昭和37年頃 名古屋白鳥水中貯木場



国民の森林・国有林

林野庁  
中部森林管理局



お問い合わせ先

〒380-8575

長野県長野市大字栗田715番地5

TEL 050-3160-6507 (企画調整課)

<http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/>

名古屋事務所	〒456-8620	愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-20	050-3160-6660
富山森林管理署	〒939-8214	富山県富山市黒崎字塚田割591-2	050-3160-6080
北信森林管理署	〒389-2253	長野県飯山市大字飯山1090-1	050-3160-6045
中信森林管理署	〒390-0852	長野県松本市島立1256-1	050-3160-6050
東信森林管理署	〒384-0301	長野県佐久市臼田1822	050-3160-6055
南信森林管理署	〒396-0023	長野県伊那市山寺1499-1	050-3160-6060
木曾森林管理署	〒399-5604	長野県木曾郡上松町大字正島町1-4-1	050-3160-6065
南木曾支署	〒399-5301	長野県木曾郡南木曾町読書3650-2	050-3160-6070
飛騨森林管理署	〒506-0031	岐阜県高山市西之一色町3丁目747-3	050-3160-6085
岐阜森林管理署	〒509-3106	岐阜県下呂市小坂町大島1643-2	050-3160-6090
東濃森林管理署	〒508-0351	岐阜県中津川市付知町8577-4	050-3160-5675
愛知森林管理事務所	〒441-1331	愛知県新城市庭野字東萩野49-2	0536-22-1101
森林技術・支援センター	〒509-2202	岐阜県下呂市森876-1	050-3160-6095
木曾森林ふれあい推進センター	〒397-0001	長野県木曾郡木曾町福島5473-8	0264-22-2122
伊那谷総合治山事業所	〒395-0001	長野県飯田市座光寺5152-1	050-3160-6075

(令和5年4月20日発行)

※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です